

兄の居酒屋

藤原 宣子

酒屋の修業を終えたサラリーマンなどが席を、どつどつと三男を埋め、それは賑やかな兄は西富士宮駅前だった。

路地で居酒屋を開き、自分でさばいた鶏のた。すべ近くの酒場の骨付き肉をこんがり焼飲食コーナーでは毎日、塩、こしょう、マ煙がもくもくと店中にヨネーズを付けかぶりこもり、いい匂いがしつづけるこの店の売りで、夕方になるとその物だった。が、義姉の煙の匂いに吸い込まれ作る生モツのホルモンするように、近くで働く汁が絶品だった。今男性たちが一杯飲みに来ていた。冷や酒を立て続けに2、3杯飲み干し、家に帰って奥さんに小言を言われるまでのつかの間の休息を楽しんでいくようだった。



富士山折り紙への思い

三浦 久子

星になった妹と始めた「平和の折鶴」や、富士宮高校会議所の高き感謝に耐えませんが、折り紙が発達し、折形

多くの方によって富士山が、紙を折ってさまざまな形を作られて、江戸時代に入ると数十種類の折方が考案されている「富士山折り紙」は、富士宮の歴史があるように「折り紙」の神の祭祀(カミヤリ)の形に由来しています。

多くの方によって富士山が、紙を折ってさまざまな形を作られて、江戸時代に入ると数十種類の折方が考案されている「富士山折り紙」は、富士宮の歴史があるように「折り紙」の神の祭祀(カミヤリ)の形に由来しています。

多くの方によって富士山が、紙を折ってさまざまな形を作られて、江戸時代に入ると数十種類の折方が考案されている「富士山折り紙」は、富士宮の歴史があるように「折り紙」の神の祭祀(カミヤリ)の形に由来しています。

多くの方によって富士山が、紙を折ってさまざまな形を作られて、江戸時代に入ると数十種類の折方が考案されている「富士山折り紙」は、富士宮の歴史があるように「折り紙」の神の祭祀(カミヤリ)の形に由来しています。

多くの方によって富士山が、紙を折ってさまざまな形を作られて、江戸時代に入ると数十種類の折方が考案されている「富士山折り紙」は、富士宮の歴史があるように「折り紙」の神の祭祀(カミヤリ)の形に由来しています。

多くの方によって富士山が、紙を折ってさまざまな形を作られて、江戸時代に入ると数十種類の折方が考案されている「富士山折り紙」は、富士宮の歴史があるように「折り紙」の神の祭祀(カミヤリ)の形に由来しています。

多くの方によって富士山が、紙を折ってさまざまな形を作られて、江戸時代に入ると数十種類の折方が考案されている「富士山折り紙」は、富士宮の歴史があるように「折り紙」の神の祭祀(カミヤリ)の形に由来しています。

多くの方によって富士山が、紙を折ってさまざまな形を作られて、江戸時代に入ると数十種類の折方が考案されている「富士山折り紙」は、富士宮の歴史があるように「折り紙」の神の祭祀(カミヤリ)の形に由来しています。

多くの方によって富士山が、紙を折ってさまざまな形を作られて、江戸時代に入ると数十種類の折方が考案されている「富士山折り紙」は、富士宮の歴史があるように「折り紙」の神の祭祀(カミヤリ)の形に由来しています。

この年になりどんなに頃、毎晩のように「ス」の過去になつてしまつたが山奥の家からこの地で、一枚の紙から生まれる「折鶴」は、一番で、に平和の鶴を手渡そうと、余白部分に住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、〒418-0033、富士宮市野中東町46-1 岳南朝日新聞社「フォトギャラリー」あるいは「投稿係」に郵送。ファクス(FAX) 544-28-0230、持参も可。

この年になりどんなに頃、毎晩のように「ス」の過去になつてしまつたが山奥の家からこの地で、一枚の紙から生まれる「折鶴」は、一番で、に平和の鶴を手渡そうと、余白部分に住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、〒418-0033、富士宮市野中東町46-1 岳南朝日新聞社「フォトギャラリー」あるいは「投稿係」に郵送。ファクス(FAX) 544-28-0230、持参も可。

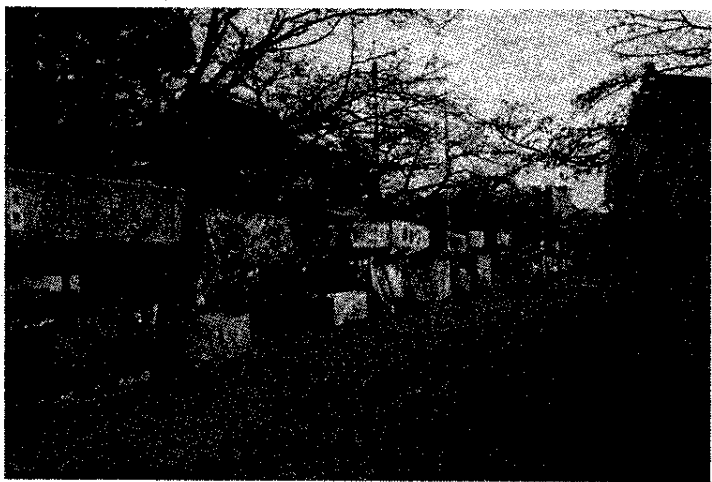
この年になりどんなに頃、毎晩のように「ス」の過去になつてしまつたが山奥の家からこの地で、一枚の紙から生まれる「折鶴」は、一番で、に平和の鶴を手渡そうと、余白部分に住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、〒418-0033、富士宮市野中東町46-1 岳南朝日新聞社「フォトギャラリー」あるいは「投稿係」に郵送。ファクス(FAX) 544-28-0230、持参も可。

この年になりどんなに頃、毎晩のように「ス」の過去になつてしまつたが山奥の家からこの地で、一枚の紙から生まれる「折鶴」は、一番で、に平和の鶴を手渡そうと、余白部分に住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、〒418-0033、富士宮市野中東町46-1 岳南朝日新聞社「フォトギャラリー」あるいは「投稿係」に郵送。ファクス(FAX) 544-28-0230、持参も可。

この年になりどんなに頃、毎晩のように「ス」の過去になつてしまつたが山奥の家からこの地で、一枚の紙から生まれる「折鶴」は、一番で、に平和の鶴を手渡そうと、余白部分に住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、〒418-0033、富士宮市野中東町46-1 岳南朝日新聞社「フォトギャラリー」あるいは「投稿係」に郵送。ファクス(FAX) 544-28-0230、持参も可。

「人影のない祭り会場」

朝比奈 高雄(富士宮市大中里)



3年ぐらゐ前の秋の早朝、浅間大社西門前を通つたときのことです。人影はなく、店にはシートを掛け、前日の祭り客のこみは一つも見えない。露天商の人たちは閉店後に掃除し、一日を締めるとなると感心して見ていました。

フォトギャラリー

郷愁呼び起こすバリカン

土屋 邦康

後期高齢者とは一般に健康を維持するために75歳以上の高齢者のために行われている静岡

後期高齢者とは一般に健康を維持するために75歳以上の高齢者のために行われている静岡

後期高齢者とは一般に健康を維持するために75歳以上の高齢者のために行われている静岡

後期高齢者とは一般に健康を維持するために75歳以上の高齢者のために行われている静岡

後期高齢者とは一般に健康を維持するために75歳以上の高齢者のために行われている静岡

後期高齢者とは一般に健康を維持するために75歳以上の高齢者のために行われている静岡

後期高齢者とは一般に健康を維持するために75歳以上の高齢者のために行われている静岡

後期高齢者とは一般に健康を維持するために75歳以上の高齢者のために行われている静岡

後期高齢者とは一般に健康を維持するために75歳以上の高齢者のために行われている静岡

地域と暮らしに密着

岳南朝日新聞

☎(0544)28-0200(代)

購読のお申し込みは下記新聞販売店へお申し込みください。

富士版 (0545)	富士川	石井新聞店	☎81-1333	松野新聞販売所	☎85-2093
吉原	植草新聞店	鈴木新聞店	☎52-0370	星野新聞堂	☎52-0376
富士	雨森新聞舗	田畑新聞店	☎61-5049	星野新聞堂	☎61-0275
鷹岡	安倍新聞店	SBC新聞販売センター	☎71-3327	望月新聞店	☎71-2647
富士宮版 (0544)	鈴木新聞店	中野新聞舗	☎26-3285	TUTAWEL	☎26-1100
	SBC新聞販売センター	中西新聞店	☎23-3333		
			☎28-1133		